

【検討協議会・委員】

二宮 衆一 (和歌山大 教授)
 中江 哲 (武庫川女子大 教授)
 舩田千佳 (関西外大短期大学教授)
 松井 洋美 (羽衣小校長)
 吉田 種司 (高石中校長)
 取石中 PTA会長
 高石小 PTA会長

※教育委員会・定例会資料より作成



「たかいし学校創生基本構想」 検討協議会・運営について

泉北教組と市教委との交渉結果

○「検討協議会」を非公開にしないこと

【市教委回答】「傍聴要綱」にありますように「原則公開」とします。今のところは「非公開」は想定していませんが、「傍聴要綱」の1号、2号に該当する場合は、この限りではありません。

○「検討協議会」の傍聴者数を制限しないこと

【回答】定員(10名)は、本市における他の「協議会」(例「いじめ防止対策推進委員会」)の傍聴人数に準じたものです。ご意見として承ります。

○「検討協議会」の議事録を速やかに公開すること

【回答】協議会后、約1か月後ぐらいには公開します。

○「たかいし学校創生基本構想」策定については、拙速に結論を導かず十二分な審議の上、行うこと

【回答】検討協議会でご意見を頂きながら、教育委員会事務局で『基本構想案』を検討し、最終、教育委員会・定例会で決定します。

とても大切なことを、
 そんな拙速に
 決めていいのですか

「市民説明会」を行うとは聞いていません。そして、市教委「案」をもとに、「来年3月」もしくは4月の教育委員会・定例会で決めたい。」と市教委の担当の方は話されました。

こんなこと 聞いたこと ありません!



□『特定の学校形態を前提としていません』
 と言いますが、先日行った「出張トーク」の会場で、市長さんは次のように述べました、『義

務教育学校を含め、さまざまな学校形態を幅広く調査中です。』とも話されました。
 重要なことは、現在の「7小学校・3中学校を維持する」と一言も書かれていないことです。

■協議会は
 検討するだけ
 協議会の運営について
 泉北教組は市教委と交渉

しました。(結果は左表)
 そこにもあるように文字通り「協議会は協議をする場」の位置づけです。協議会が「答申」や「まとめ」を出しません。教育委員会事務局が

「案」をつくりまします。
 □来年3月に決める?
 今後、「児童・生徒」「教職員」や「市民」とワークショップ、パブリックコメント等で意見聴取するようです。

「本市の教育及び学校施設の課題等について検討協議するため、たかいし学校創生基本構想検討協議会」が、この5月から始まりました。(全5回)
 泉北教組は、「この『基本構想』づくりは、学校統廃合・義務教育学校に道を開くもの」と指摘しています。

検討協議会 始まる

『たかいし学校創生基本構想』

□委員に偏り?

委員は全員
 で7名です。

内訳は「大
 学関係」3名、
 高石関係4名
 のうち、



・「高石中校区」3名、
 ・「取石中校区」1名、
 ・「高南中校区」に至っては一人もいません。
 なぜですか。

高石全体の考えるなら、全ての校区から選ぶことが必要と考えます。

高石市民学習会 「義務教育学校」って どんな学校 (パート2)

どうなる高石のこれからの学校

5月31日(日) 午後1時～
 高石市コミュニティセンター
 (旧デージードーム) 2階
 どなたでもご参加できます

高石市の子どもたちに
 どんな学校、教育を手渡し
 ていったらいいのか、ご
 一緒に考えましょう。



主催 子どもと教育を守る高石市民の会

教職員の生活と権利を守るため、泉北教組に加入しましょう